

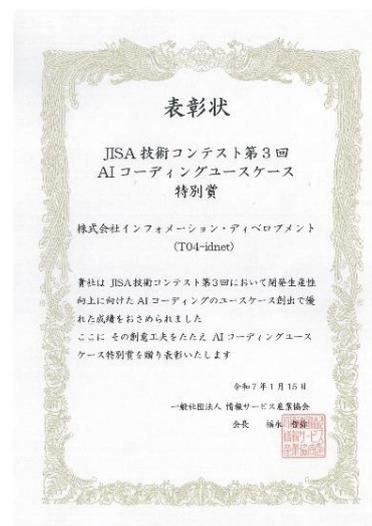
2025年2月4日

各 位

会 社 名 株式会社 I Dホールディングス
代表者名 代表取締役社長 兼 グループ最高経営責任者
船越 真樹
(コード：4709 東証プライム)
問合せ先 執行役員 コーポレート戦略部長 原 尚子
(TEL. 03-3262-5177)

インフォメーション・ディベロプメント、JISA 主催技術コンテストで AI コーディングユースケース特別賞を受賞

当社の連結子会社である株式会社インフォメーション・ディベロプメント（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：竹原智子、以下、ID）は、一般社団法人情報サービス産業協会（以下、JISA）主催「技術コンテスト第3回」に参加し、AI コーディングユースケース特別賞を受賞しました。



■ 「JISA 技術コンテスト」について

JISA が主催する本コンテストは、会員企業の若手エンジニアを対象に、楽しく総合的な技術の研鑽ができる場を提供し、学びにつなげることを目的としています。第3回となる今回は「SDGs の観点でシステム改善に取り組み、フードデリバリーサービスの危機を救おう！」をテーマに、2024年11月19日～12月4日に開催されました。26社からエントリーした29チーム、総勢135名のエンジニアが参加し、9つの技術テーマ（AI コーディング、カオスエンジニアリング、データ分析、アルゴリズム、アプリケーション、DevOps、セキュリティ、ミドルウェア、クラウド）から合計28の技術課題に挑戦しました。

■特別賞受賞について

本コンテストは、①AI コーディングの活用度、②トラブルシュート対応力、③データ分析結果の優秀さ、④技術課題達成度の評価基準で、評価チームが採点します。ID から参加した入社2年目から5年目の若手社員によるチームは、初めて触れる技術領域にも挑戦し、各課題分野をメンバー間で分担しながら、複数の課題を並行して進めました。アプリケーション開発の課題では、効率化を図るため GitHub Copilot を活用し、高い生産性を実現しました。

今回新たに評価基準に加わった AI コーディングにおいて、作業のユースケースだけでなく、環境構築におけるユースケースにも視野を広げたチームの取組みが、独自性と汎用性において高く評価され、特別賞の受賞につながりました。

※提出資料（抜粋）

No: T04-02, ユースケース名: Dockerによるメンバーの環境構築支援



- 適用先の工程: その他
- 適用した課題のレベル: Lv1
- ユースケースの説明 (サマリ・工夫点):

◆サマリ:
GitHub Copilotに前提条件の共有と再現性のある環境構築の方法を尋ねることで、Dockerを利用して一貫性と再現性を兼ね備えた開発環境を提供するを目指しました。

◆工夫点:
アプリケーションやAIコーディングの課題において、地理的に離れた場所で行うメンバーが各々の端末で環境構築を行う際に、トラブルが発生することが多々ありました。そこで、GitHub Copilotに対して、コーディングだけでなく、環境構築を行う手順を質問し、Dockerコンテナを用いてDockerfileを配布する方法を習得しました。これにより、簡単かつ迅速に環境構築を行い、チーム全体の生産性の向上につながりました。

JISA Japan Information Technology Services Industry Association

No: T04-02, ユースケース名: Dockerによるメンバーの環境構築支援



- 入力・プロンプトと出力の例:

```
◆ 入力
$ docker build -f Dockerfile .
$ docker run --name my-container my-image

◆ 出力
$ docker build -f Dockerfile .
[+] Building 0s (transfer: 0B, cache: 0B)
[+] --> [stage-1] FROM scratch
[+] --> [stage-2] COPY . /
[+] --> [stage-3] RUN echo "Hello, World!" > /usr/local/bin/hello.sh
[+] --> [stage-4] CMD ["hello.sh"]
$ docker run --name my-container my-image
Hello, World!
```

JISA Japan Information Technology Services Industry Association

■今後の展望

ID グループは、中期経営計画の一つに「人材戦略」を掲げ、DX 中上級技術者の増強と企画提案人材の育成拡充に取り組んでいます。今後も若手エンジニアの育成や技術力向上の機会を積極的に活用・創出し、お客さまに最適なソリューションを提供できるよう、グループ全体で取り組んでいきます。

【お問い合わせ先】

株式会社インフォメーション・ディベロップメント

担 当 部 署 : グローバルイノベーションセンター

電 話 番 号 : 03-3262-8791

メールアドレス : gic_support@idnet.co.jp

U R L : <https://www.idnet.co.jp>

以 上